

「ゆうちょボランティア貯金」の概要及び寄附フローについて

1. 趣旨・経緯

「少額・手軽な社会貢献活動」として多くのお客さまの支持を受けてきた国営時代の「国際ボランティア貯金」は、制度の根拠となる法律が廃止されたために民営化後は取り扱えなくなりましたが、日本郵政グループでは社会貢献施策は経営の重要課題と捉えていることから、一民間企業として実施可能な新たな枠組みを検討し、今回「ゆうちょボランティア貯金」を新たに創設することとなりました。

なお、今回の創設にあたっては、「環境保全活動の推進」が日本郵政グループのCSR重点課題であることを踏まえ、環境問題に限定した用途の選択も可能としました。

2. 「ゆうちょボランティア貯金」の概要

お客さまにお申込みいただく際に、①国際協力（全般）、②国際協力（環境）のいずれかを選択していただくことで、寄附金の対象範囲を国際協力全般とするか、環境問題に限定するかを選択することが可能となります。

ご利用いただける方	通常貯金または通常貯蓄貯金をご利用の個人及び法人その他の団体の方
寄附割合	利子（税引後）の20%
寄附金の用途選択	① 国際協力（全般） 対象範囲を貧困や飢餓、教育、保健医療等のほか、環境問題も含む、開発途上国・地域に対する国際協力全般とします。 ② 国際協力（環境） 対象範囲を上記「国際協力（全般）」のうち、開発途上国・地域での環境問題に限定します。

3. 「ゆうちょボランティア貯金」の寄附フロー

お預かりした寄附金は、JICAと連携して、JICAが設置している「世界の人びとのためのJICA基金」（以下「JICA基金」）を通じて、開発途上国・地域で行われているNGO等による活動支援に充てさせていただきます。

